

# A.S.P 1st album 「Associate.Social.Piano」

■2003/4/9 (Wed) Release !

■cat#:bss001

■2,200yen (w/o tax)



bss001 / ASP / Associate.Social.Piano / basis records

## メンバー



前、AZU (Vo 25 才)、左より、岩井ロングセラー (Or 24 才)、WHAT'S UP ライタ (Gt 22 才)、SUNDAY カミデ (Ba 25 才)、マイケルパンチ (Pi 22 才)、ティコアライ (Dr 22 才)

## Discography

■7inch / A.S.P / カトレアの夜・日常の色



ファーストアルバムから、「カトレアの夜」、「日常の色」が収録された7inchレコード。即完売。(cat#: bsv001)

■CD /V.A./LOVE SOFA COMPILATION



大阪心斎橋のクラブ「FIRE FLY」で開かれているイベント「LOVE SOFA」のコンピレーション。A.S.P はアルバムのオープニングを飾る。(cat#:MORP0001)

■Mix Tape /Norifumi Hasegawa / Afromatique!



オルガン・パーでDJもつとめる、群馬 HALF TIME RECORDS のオーナー長谷川氏のミックステープ。A.S.P の「カーニバル No. 66」が収録されている。

## A.S.P Imformation

A.S.P Official Site

http://www.basisrecords.com/asp/

## 大阪発、ラテンジャズ経由、ボーダレスミュージック行

ジャズミュージシャンたちが中南米音楽に魅せられ、その独特なリズムをとり入れ、夜な夜なセッションし、曲が生まれていった(であろう)60年代の自由な空気、方向性が、ASPの目指すところ。本作は、全曲一発録りにこだわり、彼らの“勢い”と“匂い”を銀盤にぶち込みました！大ヒット・コンビ V.A./LOVE SOFA (MOPR-0001)の1曲目に収録の「カーニバル no.66」が大好評の A.S.P の 1st ALBUM(7 曲入)がついにリリースです！音楽

## プロフィール

2000年結成。AZU (Vo) と、SUNDAY カミデ (Ba) の二人で活動を始めたが、バンドでの音作りを追求するため、SUNDAY カミデの高校の後輩、岩井ロングセラー (Or)、WHAT'S UP ライタ (Gt)、ティコアライ (Dr) に声をかけ、彼等の音楽専門学校の友人であったマイケルパンチ (P) が参加し 2000 年に 6 人で結成。大阪を中心にライブ活動繰り広げる。

## 皆様からコメントを頂きました

■ASP のみなさんへ。例えば。男が、女を…女が、男を…見つめる時、その視線の中に、媚薬が、含まれているとしよう。その媚薬を、先天的に持ち合わせた音楽が、誕生した。嫉妬を感じつつ、届けられた音源を聴いたよ…。音楽の魅力とは、そういうもの。男と女の関係が…時に、わかんないように、『…なんか、惹かれる。』これにはじまり、これに終るように思う。これからも、聴く私達を、惑わし続けて下さい。Felicidad! Asa (Asa festoon)

■その、地下のクラブの、深夜のむせかえりそうな熱気の先には、鮮やかなライトの中の A.S.P そんなとき私は、夜はどうしてこんなにも短いのか、とってしまうのです。生駒祐子 (mamabmilk)

■“本物っぽさと胡散臭さのせめぎあい”(もちろん良い意味で)。ASP の音楽の印象をコトバにするとそんな感じだろうか…? 具体的に挙げるなら、歌声の”少し背伸びしてみせる大人っぽさ”だったり、あるいはセルメンを彷彿とさせるノリノリのナンバ「カーニバルNo.66」のあまりにもキャッチーなブレイクパート。そういった所に感じさせる”せめぎあい”のテンションは、良質の POPS にはなくてはならないものだと思う。とにかく、デビューおめでとうございます。今度一度ライブで見たいです。市原YOSSY貴子 (DETERMINATIONS)

■やられるねこれは、人の歌聴いてこれ程やられたんは、おっひっさっつぷ〜りい〜ねえ〜やね、なんちゆうんかな、一番ええとこにあたってると思えば、広がって抜けていって感じやね、エゴ結成前、ヨッちゃんの歌声を目の前で聞いてたあの時の衝撃が蘇ってきたね。もう、取り乱してしまいました。大角竜典 (a million bamboo)

■心地よいヴァイブでダンシング。ピアノに群がる社交的な世界。ああモヒートが恋しい。飲みたい、飲まれたい(笑)。CD 発売おめでとうございます。小西英理 (copa salvo)

■薄っぺらい音楽が溢れる世の中で音楽の力を感じる事の出来る作品の1つだと思います。これからも期待してます。笹岡太郎 (RAFTMUSIC)

■立岩くんが「荒いんですけど?」って聴かせてくれました。でも一発録りの緊張感があってなかなか好感が持てました。エゴとオレベコが留守にしている間、じゃんじゃん大阪を盛り上げて下さいね。須永辰緒

■これはいー！ひよっとしてひよっとかも。え？おれがひよっこ！？スミモアキ (a million bamboo)

■自由に泳ぎまぐる魚、熱い太陽のように存在する唄。鳥が天空を飛び回るように旅する曲。これからも色々な世界に連れて行って欲しいなあ。chiaki (Dois na Bossa)

■ローカルとアーバン(死後?)。アンダーグラウンド(これも?)とオーヴァ。テキトーとマジ(よし、これは確実)。内向と外向。友達と「知り合い」。アソビとシゴト。両極を内包して完全構築されたサウンドにむっさエエ VOCAL がのる。新生・オーサカ音楽として心躍ります！幾度と聴きました。中田 亮 (オーサカ=モルレール)

■いくつものいつわりのなか、彼らは彼らでしかない。パンクの精神をも感じさせる熱いソウルと、人間性から生み出される優しい空気とがあまりに創り出される A.S.P MUSIC は、聴いた人の中にゆっくりと確実にしみわたるでしょう。西岡 猛 (Firefly)

■NO TIME NO MUSIC 夜、場末…そこで見つけた花…乱れ、歓喜。回想の2ビート弾む先の色。目を閉じて旅立つ楽園。白い帽子、重なる地平線なぞるドライブ…思い返す夜。貴方の寝息と音と幸。BOO

■CD 発売おめでとうございます！想いの詰まったファーストアルバム。ついに完成ですね。イベントで初めて会ったあの日が懐かしい。進化したバンドサウンドをたくさんの人が聴いてくれるといいですね。同じ関西人としてこれからもバリバリがんばりましょう。藤本一馬 (オレンジペコー)

■やりましたねーアズちゃん、待望の1st ですね。これからの ASP の中でも間違いなくスタンダードな名盤になることでしょう。なにも迷うな、そのまま突き進んでいただきたい。おおきにです。森雅樹 (エゴラッピン)

■その出発直前のジャズキャラバンが奏でる音に出会ったのは偶然にもエリスレジーナの命日だった大阪発、ラテンジャズ経由、ボーダレスミュージック行。乗り組み員はローリングトゥエンティーズ(転がるように生きる20代)の6人。オレは胸踊らせる。彼等はこれからオレ等をどんなカーニバルに導いてくれるだろうか？と 山崎円城 (NOISE ON TRASH / BOOKWORM)

お問い合わせ : [info@basisrecords.com](mailto:info@basisrecords.com) TEL: 080-3796-5990(立岩まで)

ベイシスレコーズ 〒5330031 大阪市東淀川区西淡路 2-16-4-201 FAX:06-6990-2550

# A.S.P 「Associate.Social.Piano」～曲解説・歌詞～

2000年結成。大阪を拠点にライブ活動をしている6人、「A.S.P」の1st アルバム。ジャズミュージシャンたちが、中南米音楽に魅せられ、独特なリズムをとり入れ、夜な夜なセッションした60年代をイメージ。パーカッショニスト「TOY 森松」氏をゲストに迎え、全曲一発録りにこだわり、彼らの”勢い”と”匂い”を銀盤にぶち込みました！

## 1) S & W

(作詞: AZU、作曲: Sunday カミデ、AZU)

銃器メーカー最大手「スミス&ウェッソン」の略。リズム隊は、銃口から勢いよく飛び出るスピード感を、ピストルで獲物を”狙う”時の感覚、緊張感をオルガンで表現しました。

明ける間燈す灯かり 憂鬱な吐息 yeah  
赤く揺れゆらめく one night スチール  
切なく揺れ動くチークタイム  
デイドゥデイドゥライト

Love me 情熱の色  
夕闇を照らすムーディ life  
淡い吐息 恋の行方  
love is over

行き交う甘い色  
煙りの中 about

just rial love リアリズム  
儚く燈す色  
夜に溶け込む包む灯かり

## 2) カトレアの夜

(作詞: AZU、作曲: Sunday カミデ、AZU)

ピアノ、パーカッションが奏でるラテンのリズム。そんな騒がしい、じめつとした熱帯夜の中の切ない物語。AZU のパンチの効いた歌いまわしが印象的。

カトレア切なく照らし  
月明かり揺らめく  
リズムのせた明かしたす輪郭  
繊細な灯り

不確かなゆらめく  
色あせた愛の欠片  
夜を灯す唇  
飾り立てた音がにじむ

## 3) Social Jazz

(作詞: AZU、作曲: AZU)

妖しげなベースに誘われ、スキヤット、そして全パートが参加。緊張と開放。バンド創設時からライヴのオープニングを飾るアンセム。

シュビドゥバ  
懐かしい色が奏でる言葉は  
色仕掛けの心をとくす  
ぬくもりの色から  
筆をとるまなざしは  
軟らかな風が吹き返す

飾り立てた本質の意味を知れば  
色じかけの心をとくす  
ぬくもりの色から  
筆をとるまなざしは  
軟らかな風が吹き返す

## 4) 日常の色

(作詞: AZU、作曲: AZU)

軽快なリズムにのった歯切れの良いコトバ。ドラム、パーカッションが炸裂。タイトル通り、AZU の日常を表現しました。これも初期の曲で、レコーディングも1時間程度で終了し、最も”勢い”が感じられる曲。

イメージとライト  
刺激的なライン シュビドゥバ  
リメイクとライヴ 緩やかに  
色が見いだすリアリズム

引き継ぐつなぐ声 多彩な香り  
慣れ親しむモノクロのムーディ  
な意識の中で

イメージとライト  
刺激的なライン シュビドゥバ  
リメイクとライヴ 緩やかに  
色が見出すリアリズム

差し込む色が交わりだす  
形を変えて  
心を映し出す全て温もりの中で

ダイヤル回す日々は  
差し込む色に染まって  
リアルな愛を包み はぐくむ言葉

## 5) vivid floor

(作詞: AZU、作曲: AZU)

ゆったりとすごした時間、甘酸っぱい想い出を描く時、このメロディーが浮かんできました。キーワードは”透明感”。しっとりとしたボサノバにのせて。

香りたつ風景の透きとおる空間のゆれ  
見いだす言葉に切なさ苦さ  
夢の先に立つ描く

今 vivid floor 甘くとけあうチェアー  
訪れた光りの効果のせて  
love me lover man 熱く流れだし  
言葉よりも響く

描く三次元の構図に見え隠れする本質  
背負う指の感覚は満たす描写に麻痺する

今 vivid floor 甘くとけあうチェアー  
訪れた光りの効果のせて  
love me lover man 熱く流れだし  
言葉よりも響く

あか抜けた日々をつれたはぐくむ  
言葉は今もリアリティー注ぐ  
重ねた色が放つ印象的に心を映す  
light

## 6) カーニバル no. 66

(作詞: AZU、作曲: Sunday カミデ、AZU)

聴きなれたボッサのピアノパターンをループ。自然に熱いセッションがはじまり、勢いよくコンガ乱入、大暴れ。そんなラテン色のなかに、日本語の歌詞。

カーニバルうるわしのミラー  
奏でゆらす言葉  
ありきたりな夜感わす景色  
浮き立つ鼓動熱くゆれるモダンタイム  
淡いメロディー

カーニバルうるわしのミラー  
奏でゆらす言葉  
馴染む輪郭打ち明かすフロア  
愛のカサブランカ熱くゆれるモダンタイム  
淡いメロディー

鳴り止まぬうちとくす声

## 7) ムードライト

(作詞: AZU、作曲: Sunday カミデ、AZU)

スライドに映し出された鮮やかな日々。はずむ心。2 ビート、4 ビート、SWING。ムーディなジャズで楽しい時間を表現できれば・・・。

スライド lover swing  
ライト ありふれたリズムに  
やわらぐスロームーディー  
ゆらぐ明かり  
差し込むリバー  
love 薄明かりの夜  
溢れだす風は  
儚く

ゆらめく影絵と記憶  
派手な柄ゆらめく  
溶け込む配色

眺める打ち溶かす声  
派手な柄ゆらめく  
鮮やかな言葉に  
映るなじむ色

(scat)

■artist : ASP  
■title : Associate.Social.Piano  
■label : basis records  
■cat# : bss001

2003/04/09 release!  
2200yen(without tax)

1.S&W  
2.カトレアの夜  
3.Social jazz  
4.日常の色  
5.vivid floor  
6.カーニバル no.66  
7.ムードライト

basis records  
www.basisrecords.com  
info@basisrecords.com